

I 経営概況

平成27年度は、当社がスローガンに掲げる「不断の改革と更なる挑戦」のもと、利用者の声を採り入れた施設の管理運営に努め、一層の利用促進と利用者サービスの向上を図るとともに、公社独自のスポーツ・文化振興事業を積極的に展開してまいりました。

また、これまで当社が管理運営業務を行ってきた9施設の指定管理者の募集が行われましたが、9施設すべてについて指定管理者として指定され、引き続き管理運営業務を担っていくこととなりました。

施設の管理につきましては、施設全般において、日常点検や定期点検を徹底するとともに迅速かつ適切な修繕を行うなど、安全・安心な施設の提供に努めました。

特に、県立中央公園では、あきたスカイドームの人工芝の敷設やLED照明器具の交換が行われ、利用者の安全性や利便性の向上が図られ好評となっております。

施設の利用状況につきましては、県立総合プールをはじめ5施設で目標を上回り、全体として目標を4万人上回る150万8千人余りの利用者数となっております。

このほか、県立体育館においては東北六魂祭の開催に伴う「六魂Fes!」が開催され、県や市との連携を密にしながらイベントの成功に貢献することができました。

また、公社独自の事業として、県民会館では、前年度に開催された国民文化祭によって高まった文化活動への機運をさらに発展させるべく、自主事業を開催し文化振興に努めるとともに、県立武道館をはじめ各施設において初心者や若年者を対象に各種教室を開催するなど、スポーツ振興に努めました。

さらに、公益目的支出計画に基づき、基本財産の一部を処分し、県及び関係市町村に対し745万円の特定寄附を行いました。

経営状況につきましては、きめ細かな省エネの実践、LED照明となった施設の増加により電気使用量を前年度より3.6%削減するなどコスト縮減を図るとともに、計画的な予算の執行に努めたことや、灯油・重油価格が低価格で推移したことも寄与し、安定した経営状況を確保することができました。

II 経営目標と達成状況

1 施設の安全管理とサービス向上への取り組み

- ・ 施設の利用者数が150万人台を維持する一方で、更なる利用者の安全確保や危機管理体制の確立が重要になっていることから、施設・設備機器の点検に加えて、建物の外装や付随する工作物等の点検を実施し、利用者の安全確保に努めたほか、すべての施設において緊急時の避難経路や誘導方法の確認を行いました。

- ・ 事務所ごとにアンケート調査を実施し、利用者や利用団体等から寄せられた意見・要望を掌握し、対応が可能な内容等については、管理運営に反映させながら改善に努めた結果、顧客満足度調査は前年度を3ポイント上回る82.1%となっております。

2 施設の利用促進

- ・ 秋田県民会館において、公益目的支出計画に基づく文化振興事業として、歌舞伎公演や「あきた寄席」などの優れた芸術文化の鑑賞機会を提供し、多くの利用者から好評を得ております。
- ・ 県立武道館において、各種武道教室、健康教室等のスポーツ振興事業を実施し、乳幼児から大人まで幅広い年齢層から参加を得ることができました。
- ・ 県立中央公園において、自然環境を活かしたレクリエーション事業を実施し子供から大人まで幅広く参加していただき、好評を得ております。
- ・ 総合公社が企画する自主事業では、総合プールにおいて実施した各種水泳教室のほか、各施設において教室や大会を開催し、利用の拡大に努めました。

3 省エネ、環境保全への取り組み

- ・ 日常的に、利用者に不便を感じさせないような工夫をしながら、きめ細かな省エネ対策を実践するとともに、経営幹部会議において使用状況等を分析し、施設ごとに最適な電力供給契約の選択やデマンド(最大需要電力)の変更を行いました。
- ・ エスコ事業の継続実施によって夜間電力の利用割合を増やし、燃料消費量を縮減することによりトータルコストの削減につなげました。

4 社員の資質向上や就業環境の整備への取り組み

- ・ 総合公社の「公的資格取得支援制度」により、「プール安全管理者責任講習会」を始め、14種類の資格取得のため、延べ18名を派遣しました。
- ・ 秋田県自治研修所が主催する「能力開発研修」の9講座を9名の社員が受講しました。
- ・ 経営幹部会議において、労働安全衛生などの労働法規について情報と意識を共有しました。

5 法令等の遵守

- ・ 各事務所において定例ミーティング等を活用して平等利用の原則や個人情報保護などについて周知徹底を図りました。
- ・ 経営幹部会議において、社会的に話題となった事例等を素材にコンプライアンスについて意識を共有しました。

Ⅲ 事業の実施状況

1 理事会等の開催

第1回理事会	平成27年	5月28日
定時評議員会	平成27年	6月15日
第2回理事会	平成28年	3月29日

2 スポーツ振興事業

スポーツ活動に対する県民ニーズに的確に対応し、施設の利用促進と気軽に楽しめる生涯スポーツやニュースポーツの普及・振興を図るため、次の事業を実施しました。

事業名	内容	開催時期・参加者数
スポーツ教室事業	【初心者等のレベルアップを目的とした教室】 ・平成27年度 卓球教室（県立体育館） ・ジュニア水泳教室（県立総合プール） ・初心者武道教室（県立武道館） ・通年剣道教室（県立武道館） ・初心者スケート教室（県立スケート場） ・向浜テニス教室等（向浜運動広場：写真①）	37教室（4月～3月） 延べ 10,024人
	【乳幼児と保護者など親子を対象とした教室】 ・親子スポーツチャンバラ教室（県立武道館） ・ベビーマッサージ教室（県立武道館：写真②） ・ベビースイミング教室等（県立総合プール）	11教室（5月～2月） 延べ 1,392人
	【健康づくりを目的とした教室】 ・ソフトエアロビクス教室（県立体育館：写真③） ・太極拳教室等（県立武道館） ・水中運動教室（県立総合プール）	13教室（4月～3月） 延べ 701人
スポーツ交流事業	【ニュースポーツの普及と振興を目的とした大会の開催】 ・ターゲットバードゴルフ大会（県立体育館） ・ミニテニス大会（県立体育館）	2大会（6月、2月） 延べ 343人
	【小学生による競技大会の開催】 ・キッズフットサル交流大会（県立体育館）	1月11日 261人
伝統文化継承事業	【武道の普及振興を目的とした大会の開催等】 ・武道まつり、書き初め大会（県立武道館）	2事業（1月） 延べ 2,500人
施設見学事業	・県立プール探検ツアー（県立総合プール）	1月24日 22人



① 向浜テニス教室



② ベビーマッサージ教室
(県立武道館)



③ ソフトエアロビクス教室
(県立体育館)

3 芸術文化振興事業

県民会館において、芸術文化に親しむことによって人々の日常生活がより豊かになるよう、鑑賞の機会や活動団体の交流の場を提供したほか、生涯学習に資する各種教室の開催等を行いました。

事業名	内容	開催時期・参加者数
芸術文化鑑賞事業	【優れた芸術文化の鑑賞機会の提供】 <ul style="list-style-type: none"> ・松竹大歌舞伎公演（昼夜）（写真④） ・西本智実指揮イルミナートフィルハーモニーオーケストラ 組曲「宿命」 ・第19回あきた寄席～秋田県出身落語家三人会～ ・第20回あきた寄席記念公演 江戸の寄席～古今亭志ん輔・入船亭扇遊 二人会～ ・あきたシネマクラシック「なつかしの喜劇まつり」 	7月8日延べ 1,885人 11月29日 1,275人 9月20日 113人 3月20日 575人 1月30日～31日 延べ 898人
活動交流事業	【発表の機会や交流の場の提供】 <ul style="list-style-type: none"> ・秋の文化祭 ・ピアノマラソン ・囲碁交流会 ・ジョイナス音まつり ・施設利用者の作品を展示する「ジョイナスミニギャラリー」の開設（写真⑤） 	4事業 （9月、2月、3月） 延べ 687人 通年の取組
文化育成事業	【芸術文化にふれる機会の提供等】 <ul style="list-style-type: none"> ・松竹大歌舞伎プレセミナー ・避難訓練コンサート（写真⑥） ・県民会館 わくわく探検ツアー ・流木アート教室 ・朗読のすすめ ・はじめての陶芸 ・バルーンアート教室等 	11事業（5月～2月） 延べ 624人



④ 松竹大歌舞伎公演



⑤ ジョイナスミニギャラリー



⑥ 避難訓練コンサート

4 公園利用促進事業

県立中央公園の利用機会を増やしていただけるよう、緑豊かな自然環境を活かしたレクリエーションやスポーツ施設を利用した交流会等を開催しました。

事業名	内容	開催時期・参加者数
スポーツレベルアップ事業	【レベルアップを目的としたスポーツ交流会の開催】 ・ミニバスケットボール交流大会（写真⑦） ・中学校バスケットボール交流大会 ・少年サッカー交流大会	5大会（5月～2月） 延べ 64チーム
レクリエーション事業	【自然環境を活かしたレクリエーション事業の実施】 ・ミステリーウォーク ・アスレチック八十八ヶ所めぐり（写真⑧） ・冬のおわり（写真⑨）	8月1日～16日 132人 9月6日 60人 2月28日 1,000人



⑦ ミニバスケットボール交流大会



⑧ アスレチック八十八ヶ所めぐり



⑨ 冬のおわり

5 施設開放事業

どなたにも気軽に楽しく施設を利用していただくため、子どもの日や体育の日などの祝日やイベント開催時に、次のとおり施設の開放を行いました。

事業名	内容	開催時期・参加者数
無料開放事業	【祝日や記念日等の無料開放】 県立武道館・県立総合プール・県立野球場・ 県立向浜運動広場・県立中央公園	

無 料 開 放 事 業	<ul style="list-style-type: none"> ・ こどもの日（写真⑩） ・ 県の記念日 ・ 体育の日 	5月5日 2,790人 8月29日 1,449人 10月12日 989人
	【スケート場の閉場等に合わせた無料開放】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 閉場日（3月21日） ・ クリスマスフェスティバル（写真⑪） 	延べ 723人
一 般 開 放 事 業	【一般開放（利用料金無料）】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 書き初め大会（県立武道館：1月10日） ・ 武道まつり（県立武道館：1月11日：写真⑫） 	延べ 2,500人
個 人 開 放 事 業	【個人向け施設開放（有料）】 <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツを楽しむ日（県立体育館） 	60日（4月～3月） 延べ 3,667人
団 体 開 放 事 業	【団体向け施設開放（有料）】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民開放日（県立野球場） 	13日間（6月～10月） 20試合



⑩ こどもの日無料開放
（県立中央公園）



⑪ クリスマスフェスティバル
（県立スケート場）



⑫ 武道まつり
（県立武道館）

6 広報事業

広報誌の発行やウェブサイトの活用などを通じて、芸術文化やスポーツ、レクリエーション等に関する情報提供を行いました。

事 業 名	容
広 報 誌 発 行	指定管理施設の状況や主催事業等を幅広く紹介するとともに、各施設の利用促進とスポーツの普及振興を図るため、「みんなのスポーツ」（春号と秋号各3千部）を発行し、小中学校をはじめ県内各地域に配布しました。
ウェブサイトの活用	<p>総合公社の公式ウェブサイトを通じ、施設の予約状況（貸館空き情報）のほか主催事業のお知らせや各施設へのアクセス等について、情報発信を行いました（ウェブサイトへのアクセス実績－431,345件－）。</p> <p>また、サイト上のブログを活用し、主催事業開催の様子や四季折々の中央公園の景観など、写真を多用しながらわかりやすく紹介しました（ブログへのアクセス実績－99,089件－）</p>



— 広 報 誌 —



— 総合公社公式ウェブサイト —



— ブ ロ グ —

7 環境保全事業

県内企業の事業活動によって生じた産業廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全及び公衆衛生の維持向上を図るため、次の事業を推進しました。

事業名	内容
産業廃棄物処理事業	処理数量合計 45,615トン
処理技術調査研究事業	第36回全国廃棄物処理公社等連絡協議会（会場：高松市）

8 施設管理運営事業

秋田県等から公の施設の管理運営指定や業務委託を受け、効率的かつ効果的な施設運営と利用者サービスの向上に努めました。

（1）指定管理者制度による施設の管理運営事業

区分	施設名称
環境保全施設	秋田県環境保全センター
文化施設	秋田県民会館
体育施設	秋田県立体育館、秋田県立武道館、秋田県立総合射撃場、秋田県立総合プール、秋田県立野球場、秋田県立向浜運動広場、秋田県立スケート場
公園施設	秋田県立中央公園

（2）施設設備管理業務等に関する業務受託事業

区分	施設名称
医療施設	秋田県立脳血管研究センター、秋田県総合保健センター
環境保全施設	能代産業廃棄物処理センター

(3) 指定管理施設の利用実績

(単位：トン、人、%)

施設区分		H27目標	H27実績	比較増減(実績/目標)	
				実数	増減率
環境保全	秋田県環境保全センター	31,967	45,616	13,649	42.7
文化	秋田県民会館	166,350	177,355	11,005	6.6
	(ジョイナス)	94,620	103,736	9,116	9.6
体育	秋田県立体育館	100,000	134,387	34,387	34.4
	秋田県立武道館	211,500	230,598	19,098	9.0
	秋田県立総合射撃場	621	1,168	547	88.1
	秋田県立総合プール	135,750	157,801	22,051	16.2
	秋田県立野球場	138,300	132,831	-5,469	-4.0
	秋田県立向浜運動広場	43,810	39,081	-4,729	-10.8
公園	秋田県立中央公園	505,000	463,957	-41,043	-8.1
合計(文化・体育・公園施設)		1,467,951	1,508,138	40,187	2.7

(注) 目標及び実績データは、秋田県環境保全センターについては産業廃棄物の処分量(単位：トン)、その他施設については利用者数(単位：人)。

9 公募制共同採用試験の実施

秋田県出資法人の効率的な法人運営と職員採用における公正・公明性確保を目的として、公募による共同採用試験を実施しました。

事業名	内容
公募制共同採用試験	○第1回共同採用試験 実施内容 第1次試験(8月23日) 第2次試験(10月7日) 参加法人 1法人(関係出資法人総数21法人) 採用予定 6名 第1次試験応募者 63名 一陪率9.4倍-
	○第2回共同採用試験 実施内容 第1次試験(9月20日) 第2次試験(11月4日~6日) 参加法人 9法人(関係出資法人総数21法人) 採用予定29名 第1次試験応募者182名 一陪率7.5倍-

10 収益事業

施設利用者の利便性向上を図るため、次の事業を実施しました。

事業名	内容
ユーザーサービス事業	秋田県立脳血管研究センターにおける自動販売機・洗濯機等の設置
喫茶ホール事業	秋田県立スケート場における喫茶ホールの営業